

「十人十彩」をテーマに、関東で活躍する華道家による約500作品を披露

「いけばなの根源池坊展 東京花展」開催

～家元、次期家元による日本最高峰のいけばなをはじめ、経済界の華道人の作品も展示～

5月16日（水）～21日（月）／日本橋三越本店 本館7階催物会場

華道家元池坊（本部：京都市中京区）は、「十人十彩（じゅうにんといろ）」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好をはじめ、関東一円で活躍する華道家による渾身のいけばな約500作品を披露する「いけばなの根源池坊展 東京花展」を、5月16日（水）～21日（月）の期間、日本橋三越本店 本館7階催物会場で開催します。

本展会場では、花と人が個性を生かし合い、紡ぎ出される“十人十彩”のいけばなの世界が繰り広げられます。昨年に引き続き、日本の経済界の第一線で活躍する方々のいけばな作品も展示します。ぜひこの機会に、多様に富んだいけばなの素晴らしさをお楽しみください。

華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作、 関東一円の華道家による約500作品を披露

華道家元四十五世 池坊専永、次期家元 池坊専好の大作いけばなをはじめ、関東一円で活躍する華道家のいけばな約500作品を披露するいけばな展です。

昨年の東京花展での
家元 池坊専永の大作いけばな



今年度のテーマは“十人十彩”。 自由なスタイルで表現する「自由花」や、 経済界で活躍する華道人によるいけばな作品を展示

会場で繰り広げられるのは、花と人が個性を生かし合い、紡ぎ出される“十人十彩”のいけばなの世界。今回は、自由なスタイルで表現する「自由花」や、日本の経済界の第一線で活躍する華道人たちによる作品などを展示します。



自由なスタイルで
表現する「自由花」
展示イメージ

「経済界の華道人たち」コーナーイメージ



※画像は、以下サイトにて、ダウンロード用JPGデータをダウンロードいただけます。

TMオフィスサイト <http://www.tm-office.co.jp>（「TMオフィス」で検索）

「報道用画像データ」を以下ID、PWで開いてください。

ID: press PW: press

画像ダウンロードサイト
アクセス用 QRコード



「いけばなの根源池坊展 東京花展」開催概要

- ◆名 称 いけばなの根源池坊展 平成30年度東京花展
- ◆テーマ 十人十彩（じゅうにんという）
- ◆会 期 5月16日（水）～21日（月）午前10時～午後6時30分（午後7時閉場）
※最終日21日（月）は、午後5時30分まで（午後6時閉場）
- ◆会 場 日本橋三越本店 本館7階催物会場
所在地：東京都中央区日本橋室町1-4-1
- ◆入場料 900円
※高校生以下ならびに着物でお越しの方は無料
- ◆展示総数 延べ約500作品
※期間中、展示替えあり
- ◆主 催 一般財団法人池坊華道会 ※一般財団法人池坊華道会は、華道家元池坊の花展を主催する法人です。
- ◆後 援 朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、東京新聞
- ◆一般問合せ 075-231-4922（一般財団法人池坊華道会）

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

一般財団法人池坊華道会

安藤・白石 TEL：075-231-4922 FAX：075-255-3568

株式会社TMオフィス

馬場・石原 TEL：06-6231-4426 FAX：06-6231-4440

MAIL：ikenobo@tm-office.co.jp

今年の見どころ

- 「十人十彩」をテーマに、家元、次期家元の大作をはじめ、関東一円の華道家による約500作品を展示

会場では、「十人十彩」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作をはじめ、関東一円で活躍する華道家による渾身のいけばな約500作品が登場します。

昨年の東京花展での
家元 池坊専永の大作いけばな



- 自由花コーナー「自(みづか)らに由(よ)りて花(はな)となす」

様々なスタイルでいけばなを表現する“自由花”。「器」の形状や素材、用いる花の「色」、作品の「飾り方」など様々な切り口から自由花の可能性を引き出す展示となっています。

「自由花コーナー」の展示イメージ



- 池坊が受け継いできた様式の美を展示する

「正風体コーナー」「新風体コーナー」

池坊が連綿と受け継いできた伝統的な型を紹介する「正風体コーナー」と当代家元 池坊専永が発表した現代に即した花形「新風体コーナー」を設けます。555年以上の歴史をもつ池坊が、これまで受け継いできた美感を堪能してください。



「正風体コーナー」(左)、「新風体コーナー」(右)
展示イメージ

- 経済界の華道人によるいけばな展示

「女性の習い事」というイメージが強い華道ですが、近年、華道を学ぶ男性が増えており、様々な職種のビジネスマンたちが華道を学び始めています。本コーナーでは、日本の経済界を担う経済者・ビジネスマンが日本の伝統文化を理解し、その精神性を継承している様を、作品と「人」で紹介します。



- 若手華道家「青年部」によるいけばな展示

若手華道家が、「バラ」を使ったいけばな作品を展示。若手ならではのエネルギーで斬新な発想と個性が光る作品をお楽しみください。



- 学生いけばな展示

池坊いけばなを学び、未来を担う小学生から大学生の作品を延べ136作品展示します。

